

---

# YUIが悪と闘ったら 怪しい集団の影 2 6

pokemomtyan

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

YUIが悪と闘ったら 怪しい集団の影26

### 【コード】

N5032U

### 【作者名】

pokemomtayan

### 【あらすじ】

向井理と岸谷五郎はバトルをする。

怪しい影（前書き）

感想を書いてね。

## 怪しい影

向井理、岸谷五郎の大河ドラマメンバーは闘おうとしていた。

岸谷五郎（な・な・何じゃー叫！人の顔を、柚子胡椒がどうとかで蹴りやがって、常識がお前にはそなわっていないの菅？）岸谷は菅語を言いながら、向井を指差した。

北川景子（うわ！岸谷さんまで、菅語を話し始めたこりゃあ菅！）

岸谷（うわ！お前も自然と話しておるぞ。菅病にうつると頭まで可笑しくなり中国、韓国に頭を下げまくり増税と聞いてウハウハするのじゃからのう・気の毒じゃが某はお前の事を真に気の毒だと思っておるぞ。）岸谷は憐れんだ目で、北川を見つめた。

北川（いや！叫！憐れんだ目で私を見ないで叫！事務所に言われてツンデレキャラで皆に接している私がどんどん、変になっていく泣。見ないで泣。）北川は泣き出した。

岸谷（いや・ワシは！ただ、お主が可哀想じゃからと思ひ、言っただけの事じゃ。スマンカッタのう顔を上げてくれ・・・）

向井理（景子ちゃん・まるで、AVのDVDで男にレイプされた後に、壁際に泣きじゃくっている女みたいだな。其処に友達が来て、うわ！如何したんだ一体！の状態がまさに今みたいだよな笑。まあ、そんな景子ちゃんもたまにはオツだなハハハ笑。）向井はタバコのマルボロのメンソールを口にくわえて、火をつけてゆっくり上に煙を吐いた。

岸谷（向井怒！やかましいワイ怒！しかも、また禁止用語ばかり使いやがって叫！最近、この同人誌の連載で卑猥な言動が多いとかでこのサイトの管理運営会社からメールが来とるんじゃ怒！また、連載が出来なくなったらお主はどうするんじゃ怒！）

向井（うるさい怒！エロ閨白！俺は景子ちゃんや他のメンバーの事何てどうでも良いんだ叫！俺が本当に大切なのは、柚子胡椒だけがあればそれで良いんだ怒！人間なんてゴミ屑だ・・・怒。はつきり

言う！俺は周りの人間が倒れたり、泣いていても無視をする叫！ただ、怒・・・俺は目の前で大切な柚子胡椒が捨てられるのを見ていただけで・・・怒。腹が立つんだ！叫！）向井は大声で怒鳴った。

岸谷（やかましいワイ怒！後、さりげなく人として最低な事を言うておるぞ叫！）

向井（は？最低？そんなの人間なんて、自分勝手な単細胞な生き物だろ笑わせるなハハハ。）向井は死んだ目で笑いながら、煙草をまた吸った。

岸谷（お主！本当に正義の味方キャラなのか？見事に腐れ切ってるワイ怒！）その時、北川が手錠をはずして、中間地点に立った。

北川（お前等2人とも・・・怒。アホで最低だ！叫！）北川は怒り狂った。

岸谷（げげー！2人で共闘されるとワシには厄介じゃ叫！）

向井（こらー北川怒！お前は足元の何を踏んづけてるんじゃ怒！）

北川（え！あつ！しまった。柚子胡椒を踏んじゃってるよ。でも・怒。私は別にワザと踏んだわけじゃ無いし別に悪く無いでしょう怒！）その瞬間に向井が反転しながら飛び、北川の顔に向けて足を延ばした。

向井（喰らえ・・・北川怒！柚子胡椒の敵だ叫！この前、パパラッチに原田夏希ちゃん（26）歳と遊びにいった時に週刊誌に撮られましたが・・・只のお友達ですシュート叫！）向井の蹴りは北川の顔に当たり北川は6メートルまで吹き飛ばされて壁に当たった。

岸谷（お・お・お主。何をしておるんじゃー叫！北川はお前等の味方だろ！攻撃してどうするんじゃ！）

向井（お前も怒。やかましいワイ怒！）向井は自身口にくわえていたタバコを岸谷の目に焼きつづした。

岸谷（あつちい叫！目が見えなくなるワイ怒！しかも・・・ワシの口癖はくるな叫！）

向井（やかましいワイ怒！俺は人の物パクったり、真似したりするのが好きなんだこりゃい菅な。）向井は怒りながら、菅語までも話

した。すると、北川が起き上がった。

北川（ちよつと・怒。何をするのよ怒！女の子に暴力振るうなんて最低だし、小泉ジョージは女の子を振り回すけどそんな事しないわよ怒。この怒・柚子胡椒キチガイ！精神病院の牢屋に入れ怒！）  
岸谷（そうじゃ怒！北川は正しいぞ怒！もつと言ってやれ怒！）

向井（お前等・怒。）向井は手を震わせながら、煙草に火をつけた。

向井（2人とも怒。俺の足技であの世に送ってやるよ怒。柚子胡椒の恨み・晴らしてやるそれと・最近、ストレスが溜まっていて人を殴り飛ばしたいと思っただんだ。絶対に殺してやるお前等を怒！まずは北川喰らえ怒！必殺！結局の所、アッキーナと原田の写真を撮られたが、二股ではなく只の友達で俺の愛している奴は今現在は柚子胡椒だっけだシュート叫！）向井は覇気の蹴りを食らわそうとした。

北川（喰らうか叫！避けれるは怒！）

向井（ち怒！避けやがったか。）

岸谷（更にワシの技を喰らえ叫！）岸谷は手のひらを開けて、向井に向けた。

向井（何だ？一体？）

岸谷（喰らえ！必殺、エロ関白覇気砲！）岸谷は手のひらの中で空気を溜めて、摩擦と覇気力で空気の砲弾を作り、向井の腹に発射して当てた。向井はあまりの速さによけきれず、諸に喰らい血を吐いて8メートルも飛ばされた。

向井（がはあ。何て出鱈目な技だ・痛え！立てない。）

岸谷（ワシを怒らすところなるのじゃ怒。）

北川（岸谷さん・笑。ありがとうウザい奴を倒してくれて。私は刀だけでは無いのよ。喰らえ！私の変な模様の実の能力を叫！）北川は手をこすり合わせた。

岸谷（な・何じゃその能力は叫！）

北川（喰らいなさい怒！シューワシューワの実の能力・三ツ矢サイダ

「炭酸飛ばし叫！」北川は炭酸飲料の酸を岸谷に向けた。それが、岸谷の腹にあたった。

岸谷（な・な・な何じゃー叫！ワシの綺麗な赤色や金色で装飾した着物が、溶けていくでは無いか叫！）

北川（ふふふ笑。まだ微炭酸くらいで旨くコントロール出来ないんだけど。2か月前に三ツ矢サイダーのCMの収録をしていた時に、あまりの私の演技の大根役者振りのせいで監督が私に怒鳴り散らしているのを見て可哀想に見えた、アサヒ飲料の部長さんが私に早いお歳暮ですけど笑って言って、くれたのが変な模様の実だったわけよこの能力は高めたら何でも酸で溶かすことが出来るのよ）恐ろしい能力だった。

岸谷（あつ！本当じゃこれ以上は溶けんワイ。）  
すると、北川の頭の上から何かが飛んできた。

北川（しまった叫！）

向井（隙を見せたな大根姫叫！喰らえ！必殺・・・！バーで俺が店長をやっていた時に、直に揚げていた串カツや天婦羅は築地卸市場で買った新鮮な物では無くて、コストを浮かせるために業務用スーパーで大量購入した中国産の食材ばかりだった串揚げシュート怒！）  
向井は空中で回転して、1本の足を串のようにまっすぐに延ばして、食材を刺すみたいな形で北川の頭を足で蹴りつけた。

北川（きゃ〜！痛いよ怒！頭が割れる泣〜ぎゃ〜泣！）北川は頭を押さえて倒れた。

岸谷（お主！色々突っ込みみたいが、それ産地偽装では無いの菅？）

向井（ハハハ笑。ばれなかったら良いだけだろ笑。客たちにはイベリコ豚だのと言って、出しておいたぜ本当は産地があやふやの豚とかだったのに、客はアホだから、酒のつまみに合う！旨いってな笑。岸谷・・・これだけは貴様に言っておく叫！）向井は指を差した。

岸谷（何じゃ？）

向井（これは俺だけが悪いのでは無く。某大手居酒屋チェーンの白木屋、和民、鳥貴族、海坊主、土間土間、東方見聞録・・・こ

の誰もが知っている、大手居酒屋は確実に産地偽装の怒・嵐だ！  
皆すべて自分勝手なんだ怒！俺は悪く無い！むしろ親切な事を言っ  
たんだうおー怒！）向井は吠えた。

岸谷（うわー叫！この同人誌の連載の強制中止に繋がるような事を  
平気で言いやがったー叫！でも・お主。其れは本当なの菅？）岸  
谷はおどおどしながら言った。

向井（あ？本当だぞ。因みに、作者の中国人の友達が此れのいずれ  
かの、居酒屋にアルバイトで働いていて、ちよっとそういう事は付  
き物アルネと言ってたぞ。）

岸谷（もう！知らんわい。ワシのスケスケの実で隠れてやる。）岸  
谷は体を透明にして隠れた。

向井（そんなの・対策は出来ている怒。）向井はグラビアアイド  
ルの水着写真をまき散らした。

岸谷（うわあ笑！熊田曜子ちゃん、井上若香ちゃん、優木まおみち  
ちゃん、紗彩ちゃんの写真じゃよほほー笑！）写真が宙に浮いた。

向井（そこだな怒！必殺喰らえ！）向井は足を回し始めた。

岸谷（今、ワシは消えているのに何故に分かったんじゃ叫！）

向井（写真をもっているだろう怒！喰らえ！ディアブルジャンプ叫  
！）熱を帯びた足の蹴りは、岸谷の体に当たり岸谷は倒れた。

岸谷（ワシはお馬菅さんじゃった・ガク。）

向井（さてとスッキリしたし、YUI達を助けに行く菅。）

いよいよ次週、完結編

怪しい影（後書き）

感想を書いてね。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5032u/>

---

YUIが悪と闘ったら 怪しい集団の影 26

2011年10月9日02時54分発行